



福山ステンレス鑄工株式会社 SDGs宣言

当社は、「3つの責任を果たすため鑄物の火は絶対に消しません
(社員に対しての責任、お客様に対しての責任、地域社会に対しての責任)」という経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年11月1日
福山ステンレス鑄工株式会社
代表取締役 森川 弘基

重点項目(ターゲット2030)

国内トップクラスのステンレス鑄造

長年ステンレスと向き合い培った確かな技術力で、幅広い業界から求められる高品質な鑄物を提供してまいります。熟練の職人が技術と品質を追求し続け、ご満足いただける製品を生み出しております。

【主な取り組み】

極めて安定した品質の鑄物砂「セラビーズ」の使用、寸法精度にこだわった木型作り、木型保管専用倉庫、電気炉等の充実した設備、理念達成サイクルの浸透



環境負荷低減に向けた取り組み

鑄物の製造過程から生じる環境課題に対して責任を持ち、環境負荷低減につながる活動に率先して取り組んでまいります。大気汚染物質の排出抑制や廃棄物の再資源化に尽力し、環境保護に貢献してまいります。

【主な取り組み】

電力使用量計測システムの導入、電気炉の採用、木型の反復使用、廃棄物の成分検査、鑄物砂やスラグ(鉍さい)のリサイクル使用



「鑄物づくりのスペシャリスト」の養成

独自の社員教育に取り組み、スタッフ全員で鑄物づくりを深く学び、共有する場を大切にしております。高い組織力で優れた対応力を実現し、鑄物づくりのスペシャリストの養成と技術の継承に努めてまいります。

【主な取り組み】

社員教育プログラム(討論形式のミーティング・商品勉強会の開催)、キャリアアップ支援、資格取得支援、地域団体主催の研修への参加、多様な人材の確保



地域活性化に向けた取り組み

地域社会の一員として、地域の皆様から信頼される企業を目指してまいります。地域内外の多方面と協力体制を築き、社員全員が主体性をもって取り組むことにより、地域全体の活性化につなげてまいります。

【主な取り組み】

「広島県中小企業家同友会」「福山地方鑄造工業協同組合」「備後地区鑄友会」への所属、地元大学生の就職活動支援、地域事業者との優先取引



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。